

2021年5月17日

新ユニデン宣言

当社グループは2020年9月に当社社長に就任した西川健之が率いる新体制のもと、会計不祥事等を引き起こした旧体制と決別し、「新ユニデン」として生まれ変わったことをここに宣言いたします。具体的には以下のような取組を進めております。

■ 内部統制・コンプライアンス体制の立て直し

・不適切な会計処理が発生し、鎮静化にも時間を要したUAC(Uniden America)を最重要な改善拠点と位置づけ、財務統括責任者(CFO)、COO、財務経理担当者を現地に派遣し、情報共有体制の強化や内部牽制に資する新たな仕組みやルールの運用徹底・安定化を図っております。

・世界中からアクセスが可能であるクラウド型ERPをUACに導入し、不自然な処理が即時に検知可能となる体制を整備いたしました。

・マネジメントおよび従業員の意識改革のため、外部講師を招聘したコンプライアンス研修を継続的に実施しております。

■ 強固なコーポレートガバナンス体制の再構築

・取締役会の1/3を占める独立社外取締役を、本年6月総会にて選任予定です。

・独立社外取締役には、株主の皆様のご代表として、中長期的な経営方針や事業戦略の策定における助言や、経営執行の監督を通じて、当社グループの持続的な企業価値向上に貢献いただけるものと期待しております。

・上記の遅滞ない実現のため、取締役会事務局の支援体制を強化して参ります。

■ 指名報酬諮問委員会の設置

・7月以降に、社外取締役が委員長を務め、社外取締役が構成員の過半数を占める任意の諮問委員会を設置する予定です。

・任意の諮問委員会を設置することで、役員報酬は業績連動など透明度の高い報酬制度を設計して参ります。また、役員指名のプロセスの透明化を図ると同時に、当社グループの人財マネジメントや人財育成についても議論を進めて参ります。

■ 新たな成長戦略と資本政策の策定

- ・当社株主をはじめ、ステークホルダーの皆様から賜ったご意見についても検証の上、本年12月をめどに新たに中長期的な事業戦略や資本政策等についてお示しすべく策定中です。
- ・具体的には新規不動産事業部の設立や、当該事業部における不動産開発事業などの新たな取り組みを通じて、株主資本コストを意識しながら、利益水準の底上げを目指す予定です。詳細については、決定次第、速やかにお示しいたします。

上記の施策を通じて、グループ社員の誰もがその価値を最大限に発揮できる新ユニデンとして、当社グループの持続的な企業価値向上を目指す所存です。当社株主をはじめとするステークホルダーの皆様におかれましては、今後とも引き続き当社に対するご支援をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上